

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ
どよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年9月25日(金) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
8458 5	サイトメガロウイルス 核酸定量 5F194-1441-022-862	血漿 1.8	PSF (P3)	凍結 (84日)	2~4	450 ※7	PCR (リアルタイム PCR)	検出せず (IU/mL)	重 裏面 参照

※7：微生物学的検査判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目	受託中止日
2749 7	サイトメガロウイルスDNA定量	2021年3月31日(水) ご依頼分をもって受託中止



● サイトメガロウイルス核酸定量

移植後などにおけるCMV感染症の判定補助に有用な検査です。

サイトメガロウイルス（CMV）感染症には、先天性CMV感染症、幼児期を中心に感染する後天性CMV感染症、臓器移植患者における日和見感染によるCMV感染症があります。特に移植患者ではCMV感染症は極めて注意を要する合併症のひとつであり、CMV感染症の早期発見や早期治療の重要性が認識されています。

従来、CMV検査として、pp65抗原を検出するアンチゲネミア法が主に用いられておりますが、CMV核酸定量検査が保険適用されたことから、高感度・迅速性・高精度を実現するDNA定量検査のニーズが急速に高まっています。加えて、血漿を用いたDNA血症検査（リアルタイムPCR法）とCMV抗原血症検査（C7-HRPあるいはC10/C11法）によるCMV再活性化のモニタリングにおける有用性を比較した検討が国内でなされ、リアルタイムPCR法によるDNA血症検査は、CMV抗原血症検査と同等もしくはそれ以上の有用性があることが示されています。

本項目により、血漿中のサイトメガロウイルスDNAを検出し、CMV感染症を早期にかつ迅速に診断することが可能となります。

▼疾患との関連

サイトメガロウイルス感染症
臓器移植患者における日和見感染症

▼関連する主な検査項目

サイトメガロウイルスpp65抗原（C7-HRP）
サイトメガロウイルスpp65抗原（C10,C11）

▼検査要項

検査項目名	サイトメガロウイルス核酸定量
項目コードNo.	8458 5
検体量	血漿 1.8 mL
容 器	PSF (P3)
保 存 方 法	必ず、凍結保存してください
所 要 日 数	2~4 日
検 査 方 法	PCR (リアルタイムPCR)
基準値	検出せず (IU/mL)
検査実施料	450点 (「D023」微生物核酸同定・定量検査「14」)
判断料	150点 (微生物学的検査判断料)
備 考	重 他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。

●参考文献

森 沙耶香, 他; 医学と薬学 77 (8) : 1181~1188, 2020. (検査方法参考文献)

日本造血細胞移植学会: 造血細胞移植ガイドライン サイトメガロウイルス感染症(第4版) 2018年8月

日本臨床腎移植学会: 腎移植後サイトメガロウイルス感染症の診療ガイドライン 2011

(臨床的意義参考文献)